

腎臓内科を選んだ理由

自治医科大学内科学講座 腎臓内科学部門

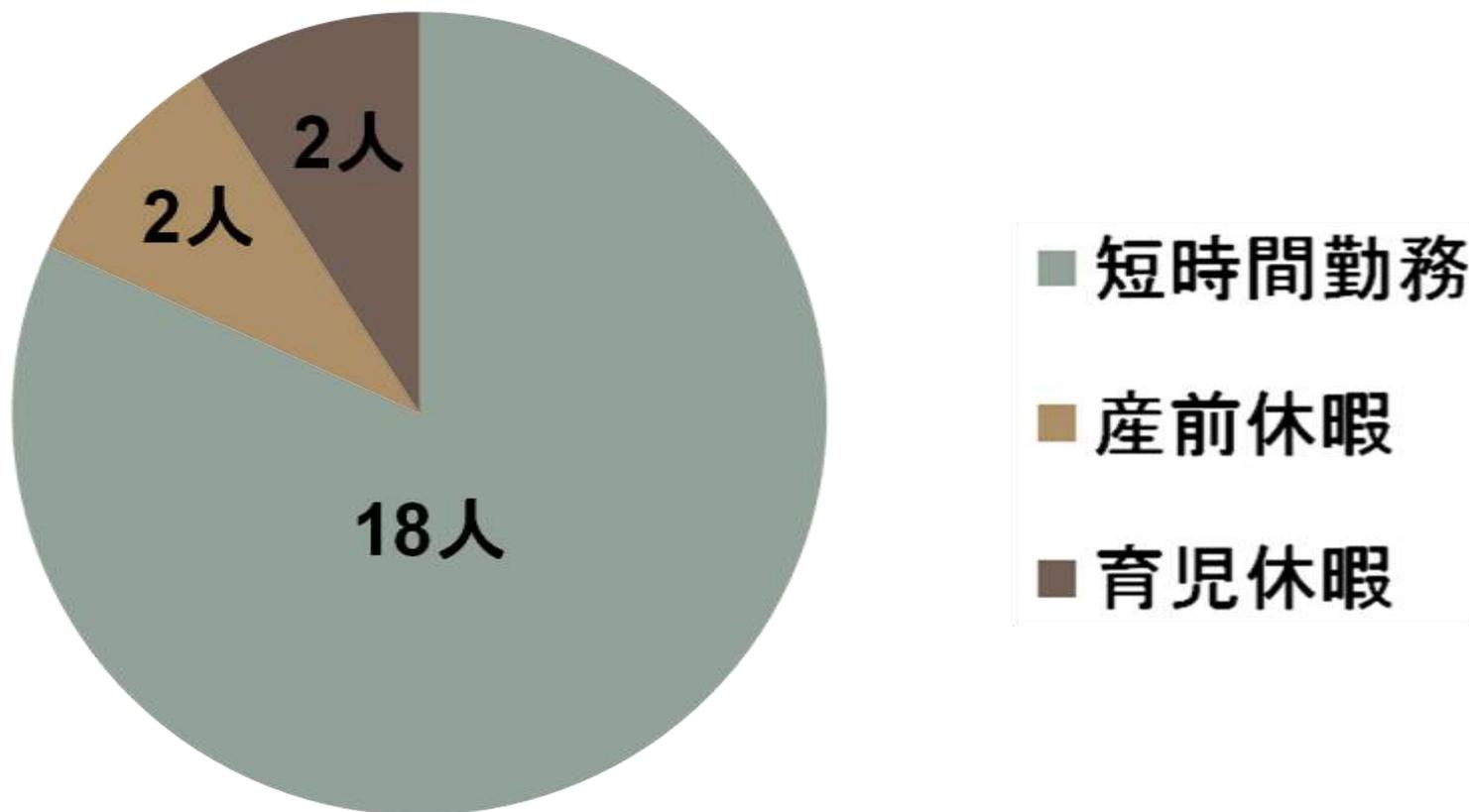
今井 麗華

腎臓内科を選んだ理由

- ①子供を持つ女性医師に対しての理解度が高い。
- ②透析センター勤務がある。
- ③夫が入局しているため、協力を得られやすい。

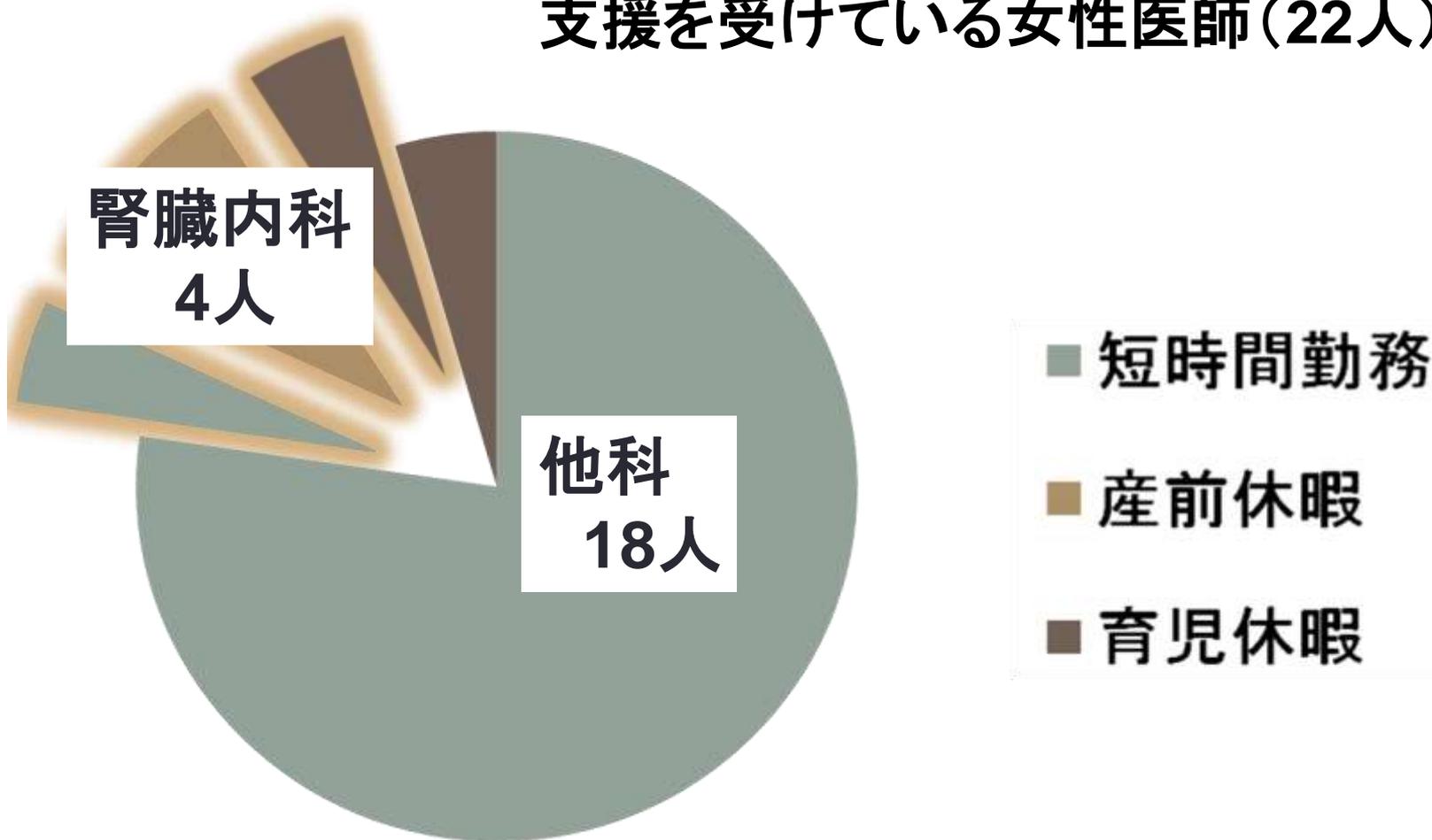
自治医大附属病院における 女性医師支援体制について

支援を受けている女性医師(22人)



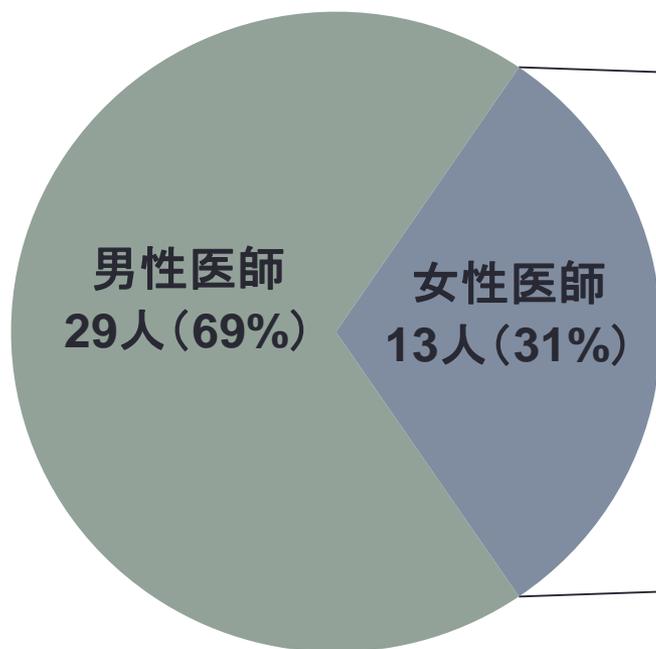
自治医大附属病院における 女性医師支援体制について

支援を受けている女性医師(22人)

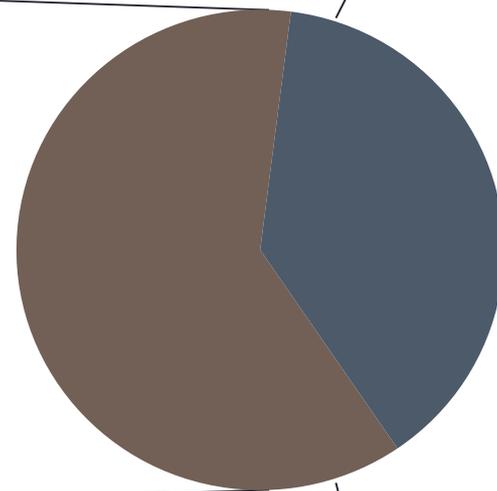


腎臓内科における女性医師について

医師(42人)



支援を受けている女性医師
5人(12%)



支援を受けていない女性医師
8人(19%)

腎臓内科を選んだ理由

- ①子供を持つ女性医師に対しての理解度が高い。
- ②透析センター勤務がある。
- ③夫が入局しているため、協力を得られやすい。

内科での勤務(入局1年目の場合)

《他科》

病棟業務＋外勤(＋外来業務)

《腎臓内科》

病棟業務＋外勤

または 透析センター業務＋外勤

腎臓内科を選んだ理由

- ①子供を持つ女性医師に対しての理解度が高い。
- ②透析センター勤務がある。
- ③夫が入局しているため、協力を得られやすい。

育児と家事と仕事の両立～現状～

短時間勤務制度を利用(週3日、原則20時間)

《月曜日(当院透析センター勤務)》

- 8時半～16時半までの8時間勤務。

《火曜日(当院)》

- 8時半～19時半までの11時間勤務。

《水曜日(外勤)》

- 9時～13時までの4時間勤務。

《木曜日～日曜日》

- 自治医科大学の勤務の拘束なし→それでも忙しい！

育児と家事と仕事の両立～理想～

- 短時間勤務での復帰。
- フルタイム勤務の復帰。
- 病棟業務、外来業務。
- 内科認定医、腎臓専門医、透析専門医の取得。

育児と家事と仕事の両立～問題点～

- 現在、育児に携わる女性医師は全員透析センターにて勤務しており、フルタイム勤務や病棟業務をしている女性医師はおらず、前例がない。
- 土日・祝祭日の出勤、夜間の呼び出しの対応が必要。
- 不規則な勤務時間。

今後の課題

- 土日・祝祭日の勤務に対して
→実家 or 主人 or 土日・祝祭日の勤務免除等...
でもやはり、実家や主人の協力が必要！
- 不規則な勤務時間に対して
→保育園の送迎等...
これも家族の協力が必要！
家族だけでなく、第三者のサポートも必要！

私の目標

周囲の人たちに協力してもらいつつ、
私はできる範囲で努力して仕事を続
けていきたいと思う。